

令和8年度の政策・予算に関する三重県知事への要望

三重県商工会議所連合会

三重県商工会議所連合会（会長 伊藤歳恭）は、令和7年10月20日（月）、三重県へ令和8年度の政策・予算に関する要望を行いました。

当連合会からは県内12商工会議所の会頭・専務理事等、25名が出席、三重県側は一見勝之知事をはじめ関係部局から11名が出席し、伊藤会長から一見知事に要望書を手渡しました。



▲一見知事へ要望書を手渡す伊藤会長

伊藤会長は、挨拶の中で「経営指導員をはじめとする各商工会議所の支援体制の強化は待ったなしの状況であり、その必要性について、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。本日は、地域を支える中小企業等への支援、そして魅力と活力ある地域づくりという観点から、人手不足対策や人口減少問題、リニア効果最大化への取組など、多岐にわたる要望をさせていただきますので、各地域の声をお聴き取りいただき、何卒ご高配賜りますようお願い申し上げます」と述べ、その後、喜多専務理事から要望概要を説明し、出席の会頭・副会頭からそれぞれ地域課題等、提言・要望を発言しました。

一見知事は要望及び各会議所の発言に対し、きめ細かなコメントを述べられました。



▲挨拶をする伊藤会長